

科目名	2年保健	単位数	1	必修選択	必修
教科書	現代高等保健体育(大修館書店)				
副教材	現代高等保健体育ノート(大修館書店)				

教科・科目の内容

保健は、健康や安全について日常生活と関連付けて扱っていきます。2年次では「生涯を通じる健康」「社会生活と健康」の項目を学習し、生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及び我が国の保健・医療制度や機関を適切に活用することが重要であることについて理解できるようにする。社会生活において健康の保持増進には、環境や食品、労働などが深くかかわっていることから、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康にかかわる活動や対策が重要であることについて理解できるようにしていきます。

日常生活や将来とのつながり

毎日、当たり前のように学校で勉強をしたり、部活動や友だちとの楽しい時間をすごしたりするためには、健康であることがとても大切です。しかし、健康を意識している人はどれくらいいるのでしょうか？病気や怪我で日常と同じ生活ができなくなったときに、健康のありがたさに気づく人も多いでしょう。日常生活のなかで意識的に健康の保持増進を図っていくことが大切です。

心身の健康、労働安全衛生、保健医療制度、環境問題など、長い人生を健康でよりよく生活するために必要な知識は多くあり、その知識をもとに適切な意思決定や行動選択ができるようになることが将来、家庭を持った時にも大切です。

「保健」は、一生に関わる教科と言っても、決して言い過ぎではありません。

この授業の学習方法予習と授業の関わり

通常は、特に予習の必要はありませんが、授業に集中し、ノートを取り、時間内に内容を理解するようにしてください。ただ暗記するのではなく、自分や家族・友だちなど、身近な人々の生活と結びつけながら学習すると理解しやすいでしょう。配布された資料やプリントは整理し保存しておいてください。

到達目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

評価の観点(評価方法)

① 関心・意欲・態度(提出物・ノート点検・レポート)

生涯を通じる健康について、生涯の各段階における健康課題への自らの適切な対応及び我が国の保健・医療制度や機関の適切な活用が重要であること、また、社会生活と健康については、社会生活における健康の保持増進には、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康に関する活動や対策が重要であることに関心をもち、学習に意欲的に取り組もうとしている。

② 思考・判断・表現(提出物・ノート点検・レポート・発表)

生涯を通じる健康について、生涯の各段階における健康課題の解決、社会生活と健康について、社会生活における健康の保持増進に関わる課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。

③ 知識・理解(定期試験)

生涯を通じる健康について、生涯の各段階における健康課題の解決に役立つ自らの適切な対応及び我が国の保健・医療制度や機関の適切な活用のための基礎的な事項、社会生活と健康について、社会生活における健康の保持増進に関する課題の解決に役立つ環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康に関する活動や対策についての基礎的な事項を理解している。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	保健	1	現代高等保健体育(大修館書店)	現代高等保健体育ノート(大修館書店)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	思	技	知
一 学 期	2单元 生涯を通じる健康 1、 思春期と健康 2、 性意識と性行動の選択 3、 結婚生活と健康 4、 妊娠・出産と健康 5、 家族計画と人工妊娠中絶 6、 加齢と健康 7、 高齢者のための社会的 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期における心身の変化、および健康課題について理解し、説明することができる。 ・性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響を及ぼすことについて理解し、説明することができる。 ・心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について説明することができる。 ・個人及び社会生活の事例などと比較することや、分類、分析し、それらの筋道を立てて説明することができる。 ・妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解し、説明することができる。 ・家族計画の意義と適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について理解し、説明することができる。 ・加齢こともなう心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて理解し、説明することができる。 ・高齢者の健康課題とその社会的な支援、すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて理解し、説明することができる。 				
	※ 期末試験		○	○		○
二 学 期	8、 保健制度とその活用 9、 医療制度とその活用 10、 医薬品と健康 11、 さまざまな保健活動や対策 3单元 社会生活と健康 1、 大気汚染と健康 2、 水質汚濁、土壌汚染と健康 3、 健康被害の防止と環境対策	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行政の役割、保健サービスや保健情報の活用について理解し、説明することができる。 ・医療制度と医療保険のしくみ、医療機関の役割と医療サービスの活用について理解し、課題を見つけ、解決の方法を整理するなどして説明している。 ・医薬品の種類と正しい使用方法、医薬品の安全性を守る取り組みについて理解したことを発言したりできる。 ・健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について理解し、説明することができる。 ・大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について理解し、説明することができる。 ・水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて理解し、説明することができる。 ・環境汚染を防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について理解し、説明することができる。 				
	※ 期末試験		○	○		○
三 学 期	4、 環境衛生活動のしくみと働き 5、 食品衛生活動のしくみと働き 6、 食品と環境の保健と私たち 7、 働くことと健康 8、 労働災害と健康 9、 健康的な職業生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について理解し、説明することができる。 ・食品の安全性について理解し、行政、生産・製造者による衛生管理について説明することができる。 ・食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について理解し、説明することができる。 ・働くことの意義や健康とのかかわり、働き方と健康問題の変化について理解し、説明することができる。 ・労働災害および、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて理解し、説明することができる。 ・職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用のしかたについて理解し、説明することができる。 				
	※ 学年末試験		○	○		○

備考	
----	--